

株主の皆さまへ

第65期事業報告書
(2025年4月1日～2026年3月31日)



株主の皆さまへ

President's Message



代表取締役社長

菱井 義彦

第65期（2025年4月1日から2026年3月31日）の連結業績としましては、連結売上高は648億29百万円（前期比6.8%増）、連結営業利益は34億56百万円（前期比15.7%増）、連結経常利益は38億69百万円（前期比17.1%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は27億38百万円（前期比31.1%増）となりました。

当期における我が国経済では、企業収益の改善を背景に、個人消費や設備投資は底堅く推移し、景気は緩やかな回復基調が続きました。一方、円安やエネルギー価格の上昇による物価高が家計を圧迫する中、物価安定に向けた金融政策が進められました。また、国際的には中東情勢の緊迫化など、地政学リスクを背景に、先行き不透明な状況が続いております。当社グループが属する業界においては、脱プラスチックの流れはますます加速しており、カーボンニュートラルや循環型社会を意識した環境配慮型商品の需要が拡大しています。このような状況のもとで当社グループは、「“パッケージ×サービス”でお客さまに元気を届けるトータルパートナーを目指す」と定めた長期ビジョンの実現に向けて、2026年3月期を最終年度とする中期経営計画に沿った活動を継続してまいりました。

営業販売部門では、既製品の主力商品の拡販と特注品の受注活動に注力いたしました。カーボンニュートラルや循環型社会を意識した環境配慮型商品の需要が拡大したこともあり売上は増加いたしました。店舗販売部門では、イベント及びインバウンドの需要が売上増加に寄与いたしました。主要顧客の飲食店、小売店の業績が、調達コストの上昇に伴い伸び悩んだ影響を受けたものの、店舗外商の新規・深耕開拓が奏功し、全体的な売上は増加いたしました。通信販売部門では、自社ECサイト「シモジマオンラインショップ」において、「シモジマモール」への商品掲載点数が170万点に増加したことで売上は好調を維持しています。また、中期経営計画の会員数目標の100万会員も達成いたしました。これら各チャネルの販売活動効果により、グループ全体の売上は、過去最高額を更新いたしました。

利益面では、円安及び原材料価格の高止まりの影響を受けながらも売上が順調に推移したこと、及び原価を抑えられたことから売上総利益率が上昇し、売上総利益は増加いたしました。経費面では、物流費の増加率が売上増加率を上回ったことやベースアップによる人件費の増加がありましたが、売上増加に伴う売上総利益が確保できたことから営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益ともに前年対比で増加いたしました。

今後も当社の活動へのご理解とご協力を引き続き賜りますよう、宜しくお願い申し上げます。

2026年6月

パーパス

「夢を包み、心を結ぶ。」

社是

・誠意・熱意・創意

経営理念

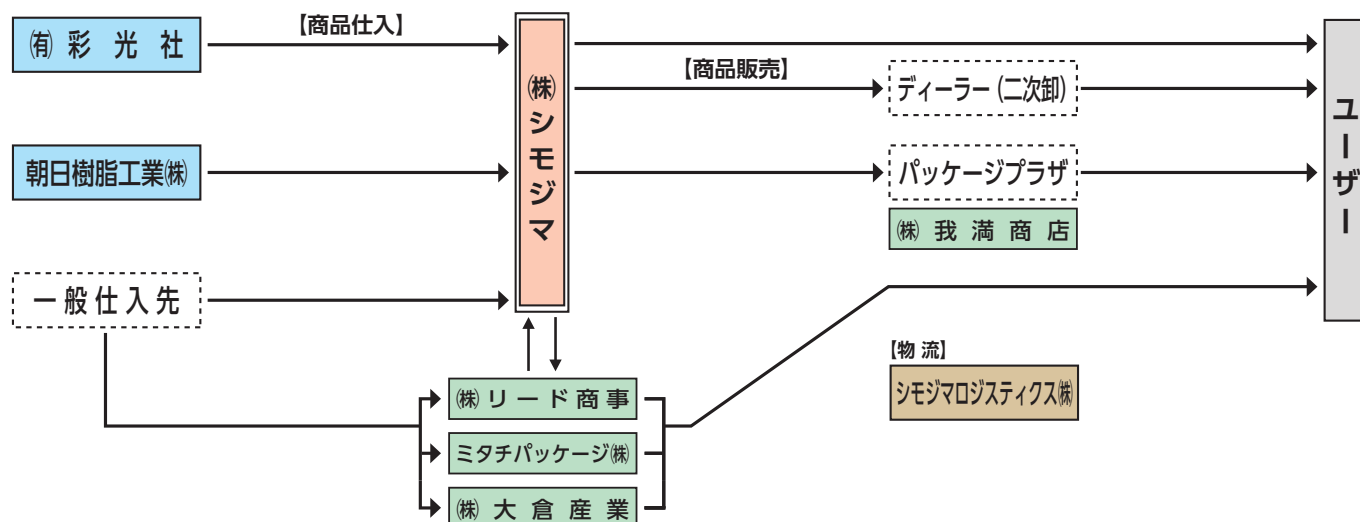
- 一、包装用品とこれに関連する事業を通じ快適な社会づくりに貢献する
- 一、常に顧客のニーズに応え創意工夫による市場拡大に努める
- 一、たえず経営の合理化と積極販売に努力し企業の発展を図る
- 一、社員の楽しく健康的な生活を確保する

長期ビジョン

「“パッケージ×サービス”でお客様に元気を届けるトータルパートナーを目指す」

長期方針

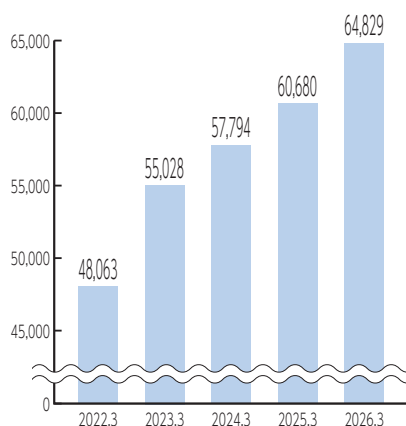
1. 事業の拡大
2. 経営基盤の強化
3. 経営体制の強化



損益の状況

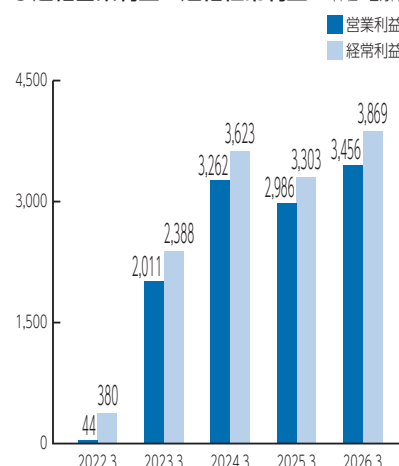
●連結売上高

(単位: 百万円)



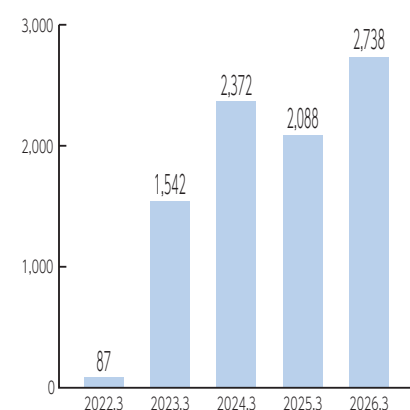
●連結営業利益・連結経常利益

(単位: 百万円)



●親会社株主に帰属する当期純利益

(単位: 百万円)



記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

事業セグメントの概況

■〔紙製品事業〕

連結売上高 106億34百万円
(前期比6.4%増)

<主要な商品>
紙袋、包装紙、紙器



■〔化成品・包装資材事業〕

連結売上高 396億39百万円
(前期比8.6%増)

<主要な商品>
ポリ袋、食品包材、その他包装資材等



■〔店舗用品事業〕

連結売上高 145億55百万円
(前期比2.6%増)

<主要な商品>
文具事務用品、POP用品、店舗備品等



1. 監査等委員会設置会社への移行

当社は、2026年6月25日に開催された第65回定時株主総会でのご承認により、監査等委員会設置会社へ移行いたしました。経営環境が激変する中、委員の過半数が社外取締役で構成される監査等委員会により、適切な経営の監査・監督を行いつつ、取締役会の従来の決定事項の一部を適切に取締役委任することにより、迅速な経営で対応を図ってまいります。

2. 中期経営計画「Dream Action 2030」の策定

当社は、2026年5月13日付で、第2次中期経営計画「Dream Action 2030」を策定いたしました。当社グループで働く全従業員が“夢”を持ち、また従業員以外のステークホルダーの皆さまには“夢”を感じていただけるようなAction Planを目指したものです。

<主要な目標数値>

- ・売上高：800億円
- ・営業利益（率）：52億円（6.5%）
- ・ROE（自己資本利益率）：8%以上
- ・PER（株価収益率）：12.5倍以上
- ・PBR（純資産倍率）：1.0倍以上
- ・ROIC（投下資本利益率）：6.5%～7.2%
- ・D/Eレシオ（負債資本倍率）：50%
- ・TSR（株主総利回り）：112%以上維持
- ・成長投資額：305億円

詳細はこちらのホームページでご覧いただけます。

https://www.shimojima.co.jp/ir/medium_long.html



3. 店舗一体型のショールーム、浅草橋本店にオープン

当社は、旗艦店であります浅草橋本店（東京都台東区浅草橋1-30-10）の7階にショールームを新たにオープンさせました。本ショールームは、シモジマの強みの一つである特注品（お客さまのご要望に合わせてお作りする商品）のノウハウと事例を交えてご提案を行うとともに、創業100年以上にわたる歴史や文化をご紹介します、シモジマをより多くの方に知っていただく場となっております。店舗一体型のショールームとなっているため、シモジマが取扱う幅広い商品を一カ所でご提案できるワンストップ体制を整えています。ぜひお越しください。



▲シモジマショールーム（浅草橋本店7F）

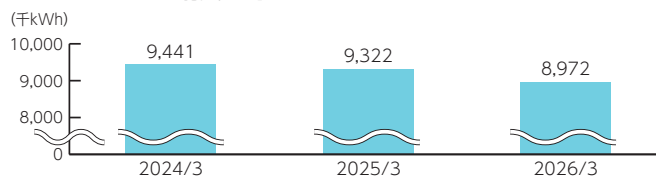
4. CO₂排出に関する状況

当社では、CSRの重要課題としてCO₂排出削減の取り組みを続けております。当期におきましては、ガソリン消費などによるScope 1の排出は、585t-CO₂となり、2.3%増となりました。エコカーの導入を進めましたが、営業活動の活発化等に伴い、排出は若干増えております。

他方、Scope 2の排出は、2,194t-CO₂となり、29.8%減少しました。これは、主にCO₂フリー電力の導入を進めた結果となっております。

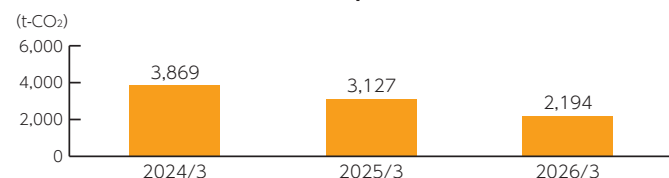
消費電力自体は年間で8,972千kWhとなり、3.8%の減少となっております。今後もLED導入や空調の入替などの取り組みを進めてまいります。

●グループでの消費電力量



*小数点以下を切り捨てております。

●グループでのCO₂排出量（Scope2）



*調整後排出係数換算：環境省・経済産業省の省令に基づき算出された係数で換算しています。

*小数点以下を切り捨てております。

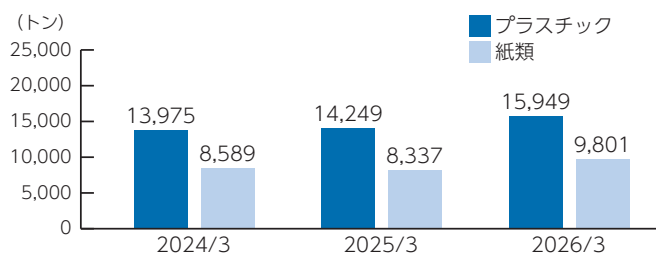
5. 容器包装リサイクル法への対応

当社は、従前より、包装の利用による環境の負荷について認識しており、その対応の一環として、容器包装リサイクル法への対応に取り組んでいます。

具体的には、特定事業者として再商品化委託料を公益財団法人日本容器包装リサイクル協会にお支払しているほか、容器包装抑制に関する報告書を関東経済産業局に提出しています。

また、排出抑制に関して、プラスチック製買物袋有料化制度への対応のほか、声掛け、お客さま向けのポリ袋の薄肉化や紙袋のサイズの適正化、再生素材の活用等の努力を継続している等、今期も各種環境配慮型商品の開発に取り組んでいます。

容器包装リサイクル法対応による取り扱い容器包装資材の量の推移



■ 新商品のご紹介

New Products

1. HEIKO NF（ノンフッ素）窓付耐油角底袋

ノンフッ素の窓付の耐油袋です。ドーナツやフライ、パンなどを入れるのに適した袋です。中身が見えることでディスプレイ効果が高まります。



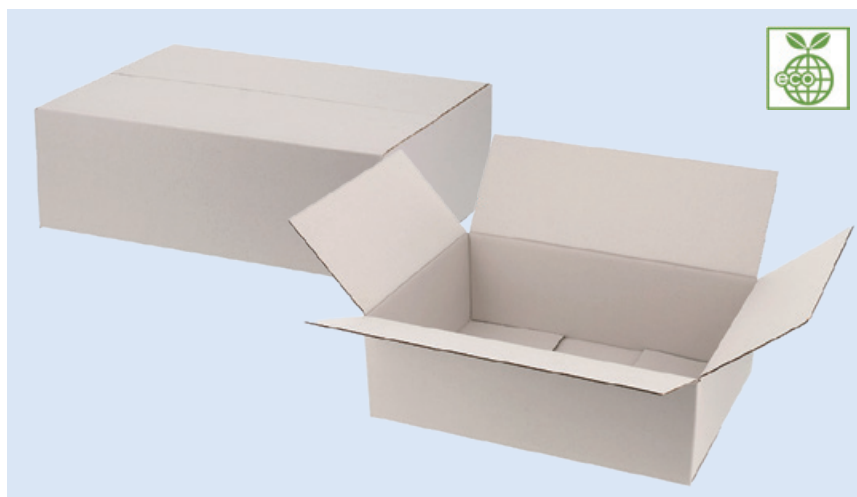
2. エコホットドッグスリーブ

ポリエチレン不使用の環境にやさしい商品です。水性バリアコーティングにより耐油性、耐水性があります。テイクアウトにぴったりでホットドッグ・フランクフルト・総菜パンなどが入ります。四辺のうち二辺の口があいています。



3. HEIKO段ボール

スタイリッシュなカラーのグレー段ボールです。小物の梱包や配送に便利な小型段ボール箱です。通常の段ボールの厚みより薄くし、①在庫スペース、②原材料、③配送コストの3つの削減に貢献しています。



◆連結貸借対照表（要旨）

（単位：百万円）

科目	期別	前 期 (2025年 3月31日現在)	当 期 (2026年 3月31日現在)	科目	期別	前 期 (2025年 3月31日現在)	当 期 (2026年 3月31日現在)
(資産の部)				(負債の部)			
流動資産		23,232	25,438	流動負債		5,430	7,231
現金及び預金		8,086	9,268	支払手形及び買掛金		2,942	3,229
受取手形		175	11	1年内返済予定の長期借入金		44	29
売掛金		6,958	7,807	リース債務		132	135
電子記録債権		1,246	1,558	未払法人税等		393	779
商品及び製品		5,737	5,432	契約負債		57	66
原材料及び貯蔵品		505	551	賞与引当金		480	531
その他		535	815	役員賞与引当金		35	67
貸倒引当金		△13	△5	その他		1,344	2,391
固定資産		18,611	19,866	固定負債		1,235	1,125
有形固定資産		14,171	14,252	長期借入金		78	48
建物及び構築物		5,366	5,258	リース債務		286	238
機械装置・運搬具		515	458	再評価に係る繰延税金負債		285	285
土地		7,760	7,760	退職給付に係る負債		300	273
リース資産		293	268	資産除去債務		124	120
その他		236	506	その他		159	158
無形固定資産		879	2,010	負債の部合計		6,665	8,357
のれん		32	21	(純資産の部)			
リース資産		48	49	株主資本		40,931	42,443
その他		798	1,939	資本金		1,405	1,405
投資その他の資産		3,559	3,604	資本剰余金		1,280	1,282
投資有価証券		515	543	利益剰余金		38,564	40,040
長期貸付金		293	255	自己株式		△318	△284
繰延税金資産		591	512	その他の包括利益累計額		△5,822	△5,567
保険積立金		1,874	2,010	その他有価証券評価差額金		274	293
その他		317	282	繰延ヘッジ損益		3	209
貸倒引当金		△33	－	土地再評価差額金		△6,203	△6,203
資産の部合計		41,843	45,305	退職給付に係る調整累計額		102	133
				非支配株主持分		69	71
				純資産の部合計		35,178	36,947
				負債及び純資産の部合計		41,843	45,305

◆連結損益計算書（要旨）

（単位：百万円）

科目	期別	前 期 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当 期 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
売上高		60,680	64,829
売上原価		41,243	43,723
売上総利益		19,436	21,105
販売費及び一般管理費		16,449	17,648
営業利益		2,986	3,456
営業外収益		406	477
営業外費用		89	65
経常利益		3,303	3,869
特別利益		70	2
特別損失		345	4
税金等調整前当期純利益		3,028	3,867
法人税、住民税及び事業税		920	1,166
法人税等調整額		17	△39
当期純利益		2,090	2,740
非支配株主に帰属する当期純利益		2	1
親会社株主に帰属する当期純利益		2,088	2,738

◆連結キャッシュ・フロー計算書（要旨）

（単位：百万円）

科目	期別	前 期 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当 期 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
営業活動による キャッシュ・フロー		923	3,849
投資活動による キャッシュ・フロー		△864	△2,182
財務活動による キャッシュ・フロー		△1,685	△1,457
現金及び現金同等物に係る 換算差額		0	0
現金及び現金同等物の 増減額（△は減少）		△1,626	209
現金及び現金同等物の 期首残高		9,651	8,024
現金及び現金同等物の 期末残高		8,024	8,234

2027年3月期業績予想

Business Forecasts

（単位：百万円）

売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益
66,000	3,700	4,000	2,600

会社の概要 (2026年3月31日現在)

会 社 名 株式会社シモジマ
英 訳 名 SHIMOJIMA Co.,Ltd.
創 業 1920年
設 立 1962年4月26日
資 本 金 1,405百万円
本 社 東京都台東区浅草橋五丁目29番8号
TEL 03-3864-0061 (代表)

従 業 員 数 (連結) 867名
(単独) 655名
*従業員数は就業員数であり、臨時雇用者は含んでおりません。

株式の状況 (2026年3月31日現在)

発 行 済 株 式 総 数 23,647千株
発 行 可 能 株 式 総 数 67,000千株
株 主 数 26,588名

株主メモ

事 業 年 度 4月1日～翌年3月31日
期末配当金受領
株 主 確 定 日 3月31日
中間配当金受領
株 主 確 定 日 9月30日
定 時 株 主 総 会 毎年6月
株主名簿管理人
特別口座の口座管理機関 三菱UFJ信託銀行株式会社
同 連 絡 先 (連絡先)
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
東京都府中市日鋼町1-1
電話 0120-232-711 (通話料無料)
(郵送先)
〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
上場証券取引所 東京証券取引所 (プライム)
単 元 株 式 数 100株
公 告 の 方 法 電子公告の方法により行います。但し、電子公告によることができない事故その他やむを得ない事由が生じた場合は、日本経済新聞に掲載して行います。

公告の掲載URL <https://www.shimojima.co.jp>

役員一覧 (2026年6月25日現在)

代 表 取 締 役 社 長 笠井 義彦
専 務 取 締 役 小野寺 仁 上席執行役員管理本部長
常 務 取 締 役 大貫 学 上席執行役員営業統括本部長
取 締 役 渡辺 昭一 上席執行役員営業統括副本部長
取 締 役 池田 裕子 上席執行役員管理副本部長
取 締 役 尾尻 新吾 上席執行役員商品統括本部長
取 締 役 高野 雅司 上席執行役員経営企画本部長
取 締 役 (社 外) 梅野 勉 独立役員
取 締 役 (社 外) 岩崎 剛幸 独立役員
取締役 (監査等委員 常勤) 古橋 孝夫
取締役 (監査等委員 社外) 唐澤 貴夫 独立役員
取締役 (監査等委員 社外) 大木 智博 独立役員
取締役 (監査等委員 社外) 金井 千尋 独立役員
上 席 執 行 役 員 下島 謙司 グループ管理室長
執 行 役 員 藤谷 宗孝 営業統括副本部長
執 行 役 員 森井 宏隆 人事部長
執 行 役 員 片野慎一郎 営業統括副本部長
執 行 役 員 榎木 裕二 ミタチパッケージ㈱代表取締役社長
執 行 役 員 下場 洋 商品統括副本部長
執 行 役 員 武藤 誠 営業統括副本部長

株主優待制度のご案内

当社では、株主様への感謝のしるしとして、下記のとおりで株主優待制度を設けております。当社グループの取り扱い商品（家庭で使用される雑貨）を贈呈いたしております。株主の皆さまにおかれましては、当商品をご愛用いただき当社グループの事業に対するご理解を深めていただければ幸甚に存じます。

- 対象
毎年3月31日現在の当社株主名簿に記録された、当社株式を100株以上ご所有の株主様
- 優待内容
1,000株以上ご所有の株主様に対して、一律に希望小売価格5,000円相当の当社取り扱い商品で家庭で使用される雑貨類詰め合わせを1セット贈呈。
100株以上1,000株未満ご所有の株主様に対して、一律に1,000円のクオカードを1枚贈呈。
- 発送時期
毎年6月中旬より順次発送

以上



(写真は2026年度の株主優待品です。内容は変更することがございます。)

株式会社 シモジマ

〒111-0053 東京都台東区浅草橋5-29-8
TEL.03(3864)0061(代表) FAX.03(3865)4470
URL <https://www.shimojima.co.jp>



見やすいユニバーサルデザイン
フォントを採用しています。